



# Zikomo kwambiri!

ジ コ モ

ク ワ ン ビ リ



## いよいよ活動がスタート!

Muli bwanji (ムリ ブワンジ)? ザンビアは10月に入り一気に気温が高くなりました。日中では38℃まで上がる日もあります!朝晩は25℃前後と日本の蒸し暑い夏よりかは過ごしやすいです。ザンビアは10月が一番暑いのですが、入国したときは一番寒い7月だったので、アフリカの暑さを体感して時の流れを感じます。

私たちザンビア隊員は8月11日に本赴任し、活動が始まって2か月が経ちました。最近では日本との学校現場の違いや文化の違いに戸惑いながらも、日々子どもたちの学びになるよう模索しています!そこで、活動について紹介する前に、今回と次回の2回に分けてザンビアの学校のシステムを紹介したいと思います。



雨季の前の暑い時期に咲くお花。日本の桜のように季節を感じさせます。

## ザンビアの学校ってどんな感じ? ~基本情報編~

私の任地は首都ルサカにある公立小学校に併設された特別支援学校です。こういった学校の教育システムのことを Special needs education units と言うらしいです。学校の建物は通常学級と違うけれど、行事を一緒に行ったり、休み時間にお互いに話していたり、兄弟で通っているのと一緒に登下校したりと、子どもたちは自然に関わりをもっています。



7年生の授業の様子

ザンビアの学校は、約3か月のターム(正確には13 weeks)と約1か月の長期休みを3回繰り返します。新年度は1月に始まり、1~3月が1学期、5月~7月が2学期、9月~11月が3学期という感じです。(13週間なので少しずつずれますが。)ザンビアの小学校は7年生まであります。そして1年生の前には reception という0年生(といってもカリキュラムがしっかり決まっています)のクラスがあります。一クラスは大体60~80人です。教室

の数が足りないので、午前の部と午後の部に分かれています。午前の部の授業開始時間はなんと7時!子どもたちは登校したらお掃除をしています。どうやら週番制のようですが、礼儀正しくて関心!「おはよう」を覚えて日本語であいさつしてくれる子もいます!2週間に一回月曜日の朝に集会があるのですが、最後にはいつも国歌を歌います。子どもたちは国歌が大好き。私もザンビアの国歌はリズムが良くて大好きです。唯一自信満々で歌えるザンビアの歌なので全力で歌っています!



朝の集会です!支援学級の子たちも一緒におこないます!